ランスティチュ・ ヴィオレッタ

講座名『スイーツ＆アンティーク』他

< 2026.4– 2026.9 >

「ヴォワイヤージュ（旅） ～世界を旅して、五感で感じる数々の銘品とスイーツ～」

4 月　ルイ・ヴィトンのマル（トランク）で知る、ベル・エポック期のヴォワイヤージュ

5 月　動く宮殿へ　～オリエント急行、ノルマンディ号の華麗なる装飾品～

6 月　世界の陶磁器の旅　～ヨーロッパの知られざる窯からベトナム陶器まで～

7 月　夏の音楽祭へようこそ　～スイス、ルツェルン音楽祭、ヴェルビエ音楽祭、他～

8 月　美しいガラスとレースを求めて　～ムラーノ島、ブラーノ島へ～

9 月　世紀の王妃マリー・アントワネットの、婚礼街道を訪ねて（横浜美術館「マリー・アントワネット・スタイル」展関連講座）

< 2025.10 – 2026.3 >

「アンティーク＆スイーツで旅する フランスの美しい地方とお城」

10 月　ブルターニュ大公城と世界遺産のモン・サン・ミッシェル、バターのお菓子と共に（ブルターニュ＆ノルマンディー地域圏）

11 月　ルネサンスの古城の宝庫、タルト・タタンの発祥地（サントル＝ヴァル・ド・ロワール地域圏

12 月　アルザスの美しい村・美しい街とマルシェ・ド・ノエルのお菓子（グラン・テスト地域圏）

1 月　かつての栄光ブルゴーニュ公国、ロマネ・コンティとカシスに囲まれて（ブルゴーニュ＝フランシュ＝コンテ地域圏）

2 月　リモージュ焼きからボルドー・ワイン、ペリゴール地方のくるみのお菓子を添えて（ヌーヴェル＝アキテーヌ地域圏）

3 月　プロヴァンスの邸宅とマセナ邸、カリソンとタルト・トロペジェンヌ（プロヴァンス＝アルプ＝コート・ダジュール地域圏）

< 2025.4 – 2025.9 >

「名作映画に見る、アンティークとスイーツ」

4 月 『マリー・アントワネットに別れを告げて』『ジャンヌ・デュ・バリー 国王最期の愛人』で知る、18 世紀宮廷の舞台裏

5 月 『山猫』『ヴェニスに死す』で見る、ヴィスコンティが描く 19 世紀～20 世紀初の貴族の世界

6 月 『ミッドナイト・イン・パリ』『グレイト・ギャツビー』で見るアール・デコのアメリカとパリ

7 月 『サウンド・オブ・ミュージック』『カサブランカ』で知る、戦争と愛と苦悩のものがたり

8 月 『ポトフ 美食家と料理人』『デリシュ』で学ぶ、フランス革命から 19 世紀末までのフランスの Art de la Table

9 月 『鑑定士と顔のない依頼人』『オークション～盗まれたエゴン・シーレ』で見る現代のオークションの世界とミステリー

< 2024.8 – 2025.2 >

「女流漫画家の描く歴史で紐解く、アンティークとスイーツの世界」

8 月 竹宮恵子の「エルメスの道」で学ぶ、19 世紀～20 世紀、パリ・モードの世界

9 月 池田理代子の「ベルサイユのばら」と惣領冬実の「マリー・アントワネット」に登場するフランス宮廷とその食卓

10 月 池田理代子の「栄光のナポレオン」で見る、激動時代のヨーロッパの思惑

11 月 津雲なつみの「風と共に去りぬ」（原作：マーガレット・ミッチェル）に見るアメリカ 19 世紀、南北戦争時代の建築・家具・モード

12 月 萩尾望都の「王妃マルゴ」で知るルネサンス時代の宮廷

1 月 森川久美の「エリザベート」で知るオーストリア＝ハンガリー帝国とウィーンの世紀末

2 月 桜沢エリカの「バレエ・リュス」で知るアール・デコ時代のあたらしい舞台芸術

< 2024.2 – 2024.7 >

「グルマンディーズものがたり」

2 月 19世紀の万博と、新しいスィーツ

3 月 宗教のスイーツものがたり ～神への捧げもの・修道院生まれのお菓子たち～

4 月 スイーツ外交 ～アントナン・カレーム、ブリヤ ＝ サヴァランらの功績～

5 月 エスコフィエとベル・エポック ～レジオン・ドヌールの栄誉に輝いて～

6 月 ヌーヴェル・パティスリー ～時代の新しい流れとスイーツ～

7 月　世界のグルマンディーズとティータイム　～海を渡ったスイーツ古今東西～

< 2023.11 – 2024.1 >

「アール・デコとモダニズムに生きる女神（ミューズ）たち」

11 月　シャネルとスキャパレリ、ギャルソンヌとアヴァンギャルドなクチュリエたち＆パリのスイーツ

12 月　アイリーン・グレイ、孤高なるアール・デコのデザイナー＆アイルランドのスイーツ

1 月　「グレイト・ギャツビー」に登場するアメリカン・アール・デコの世界＆NY のスイーツ

< 2023.9 >

スペシャル講座「エルキュール・ポワロに恋して」

< 2023.5 – 2023.7 >

「アール・ヌーヴォーの女神（ミューズ）たち」

5 月　ミュシャの女神 サラ・ベルナールの世界、奏でられるしなやかな曲線＆チェコのスイーツ

6 月　ルネ・ラリックの創り上げたジュエリーと香水瓶に描かれる女神の姿＆ストラスブール

7 月　クリムトの描く女神、煌びやかなウィーンのアール・ヌーヴォー＆ウィーンのスイーツ

< 2023.2 – 2023.4 >

姫たちの愛したモードとスイーツと館

2 月　ディアンヌ・ド・ポワチエとマリー・ド・メディシス、たとえばクレーム・フランジパーヌ

3 月　マルキーズ・ドゥ・ポンパドゥールとマリー・アントワネット、たとえばピュイ・ダムール

4 月　ジョゼフィーヌ・ド・ボーアルネとウージェニー・ド・モンティジョ、たとえばポワール・ベル・エレーヌ

< 2022.8 – 2023.1 >

おいしいフランスの食卓と生活をアンティークでめぐる旅

8 月 La Salle à Manger ラ・サラマンジェ 食卓の家具とリネンとインテリア、その様式

9 月 La Cuisine ラ・キュイジンヌ キッチンと道具、アンティークでしか見られない調理道具たち

10 月 Le Restaurant ル・レストラン レストランとメニューの構成、そのサービス

11 月 Le café ル・カフェ カフェの誕生から現在までの粋な飲み物と、その器の今・昔

12 月 L'Hôtel ロテル ホテルの誕生とその逸話、ホテルの調度品、ホテル内の星付きレストラン

1 月 Le Théâtre ル・テアトル パリ・オペラ座、コメディ・フランセーズに見る劇場装飾と、幕間のバー

< 2022.2 – 2022.7 >

絵画にみる食卓のアンティーク

第 1 回 中世～ルネサンスの食卓 ～お塩にまつわるヒストリー～

第 2 回 バロック期の食卓 ～カラヴァッジオ、フェルメール、ベラスケスに描かれるそれぞれのテーブル～

第 3 回 ロココの食卓 ～宮廷人たちのテーブル、優雅なお茶の時間～

第 4 回 印象派の食卓 ～さまざまな新しいテーブルアイテム～

第 5 回 世紀末の食卓 ～セザンヌのリンゴとドガのアブサン～

第 6 回 20 世紀の食卓 ～マティス、ヴァロットンに描かれる新しいテーブルセッティング～

< 2021.2 – 2022.1 >

スイーツ&アンティーク

2 月 マリー・テレーズ・ドートリッシュの愛したチョコレートとショコラティエール

3 月 ドラジェ入れとリモージュボックス、西洋の小物入れ

4 月 コンデ公の愛した柿右衛門とクレーム・シャンティー

5 月 セーヴルとリモージュ、繊細なる磁器とマリー・アントワネットの愛したお菓子

6 月 フランスのファイアンス・フィーヌと焼き菓子のマリアージュ

7月 バカラ、サン＝ルイ、クリスタルの王者でいただく極上のスイーツ

8 月 イスファハン、イスタンブールに見るイスラム美術&イズニック陶器（アラブのお菓子＆チャイ）

9 月 ナポレオンの没後 200 周年にちなんで、アンピール・スタイルのアンティークの数々（ナポレオンパイ）

10 月　カンペール陶器とブルターニュの文化（ブルターニュのお菓子）

11 月　ノーベル賞晩餐会で供されるアラビア&オレフォス（スウェーデンのお菓子）

12 月　ロマノフ王朝の絢爛、インペリアル・ポーセリンでいただくロシアン・ティー（ロシアン・スイーツ）

1 月　アラン・デュカスが愛したムスティエ＝サント・マリー村、ムスティエ陶器（プロヴァンスのお菓子）

< 単発講座 >

世界の名レストランの建築と内装

現代のアートシーン

世界の教会建築とファサード

建築・家具様式